

京奈和自動車道 大和北道路



大和北道路の検討状況及び今後の予定

S62.6 道路審議会答申に基づき14,000kmの高規格幹線道路網が策定(京奈和自動車道)

S63.4 大和北道路の路線調査に着手
(路線概略検討、文化財文献調査、土地利用調査、環境文献調査など)

H 9.12 平城宮跡外で地質調査・地下水調査に着手
H11.12 平城宮跡内及び周辺で、地質調査・地下水調査を実施

H13.7 地下水検討委員会の設置(H14.3完)
(蓄積された地下水データ等を基に、道路建設と地下水挙動の関係について予測評価)

H14.3 文化財検討委員会の設置(H14.7完)
(地下水検討委員会の結果を踏まえ、埋蔵文化財保護の観点から道路建設への配慮事項について検討)

H14.9 大和北道路有識者委員会の設置(PIプロセス)の導入
(第三者機関を設置し、市民等の意見を整理・分析し、計画にあたっての基本方針を検討)

(今後の予定)
・有識者委員会の提言を踏まえ計画策定
・都市計画、環境影響評価手続きの実施

奈良市周辺の道路交通状況(1/4)

奈良市周辺の主要幹線道路で著しい交通渋滞が発生
 国道24号、169号に通過交通及び地域内交通が集中し、主要な交差点において著しい交通渋滞が発生。

(国道24号：最大約1.3km、国道169号：最大約1.6km) 平日測定結果

主要渋滞ポイント

国道24号の木津IC～郡山IC間の約12km区間に5箇所、
 国道169号で3箇所の主要渋滞ポイントが存在

主要渋滞ポイントの定義

一般道路

- ・ DID内 - 最大渋滞長1,000m以上、
 または最大通過時間10分以上
- ・ DID外 - 最大渋滞長500m以上、
 または最大通過時間5分以上



(主) 奈良大和郡山斑鳩線・奈良市二条町



国道24号・奈良市四条大路1丁目

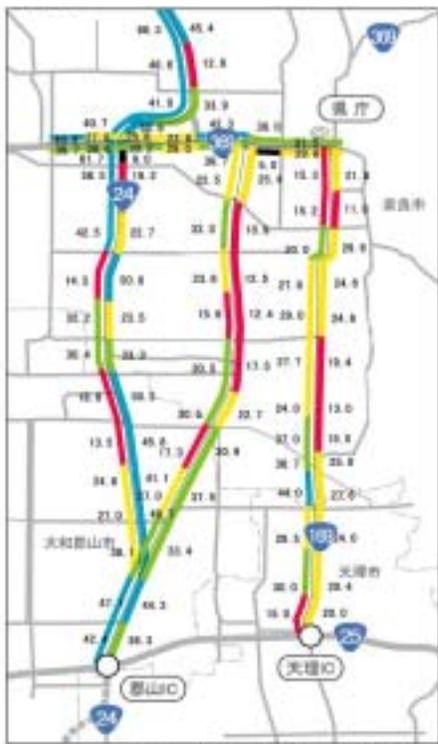
奈良市周辺の道路交通状況(2 / 4)

国道24号の交通渋滞は休日も深刻

休日には、観光交通の集中や国道24号の沿道商業施設の出入り交通による交通渋滞が発生し、特に柏木～下三橋間(約2.7km)では平均旅行速度が8.4km/h、通過時間約20分

国道24号の混雑時の平均旅行速度

(平日 8時台)



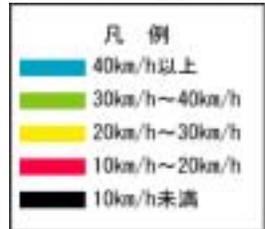
南北道路：左側＝北向き、右側＝南向き
東西道路：下側＝西向き、上側＝東向き

(休日 15時台)



大型商業施設の出入り交通が更に渋滞を悪化

数字の単位はkm/h



南北道路：左側＝北向き、右側＝南向き
東西道路：下側＝西向き、上側＝東向き

出典：H13奈良国道工事事務所 交通現況調査 (平成13年12月～14年1月調査)



国道24号南行・奈良市尼辻町
(2002/7/3(月) 8:00)



柏木町～三条大路二丁目交差点付近



国道24号北行・奈良市柏木町
(2001/5/20(日) 15:00)

奈良市周辺の道路交通状況(3 / 4)

地域の幹線道路では、交通環境が悪化

- ・ 国道24号沿線では騒音観測地点の全9箇所のうち、7箇所(約75%)で環境基準を超過。
- ・ また、奈良市内での事故発生率は、近畿の平均値に比べ国道24号で約4倍、国道24号の抜け道として利用されている県道では約9倍。

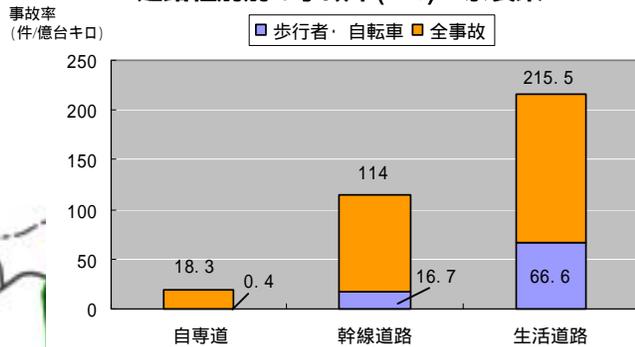
騒音、事故多発地点

凡例

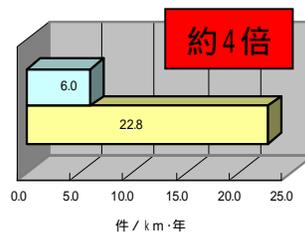
- 騒音**
- 環境基準超過箇所
 - 環境基準達成箇所
- 事故多発地点**
- 4年間で24件以上の人身事故が発生している箇所
 - 正面衝突、追突等の事故類型に応じて換算した死亡事故件数が4年間で0.4件以上となる箇所
 - 死亡事故が4年間で2件以上発生している箇所



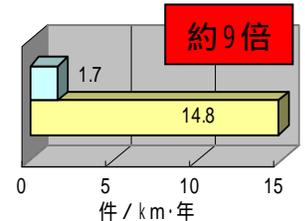
道路種別別の事故率(H13) <奈良県>



一般国道における交通事故発生率



一般都道府県道における交通事故発生率



出典: 交通事故統計年報(平成12年版)

平成11年道路交通センサス

出典: 奈良国道事務所管内図
 奈良県交通統計(奈良警察)

奈良市周辺の道路交通状況(4 / 4)

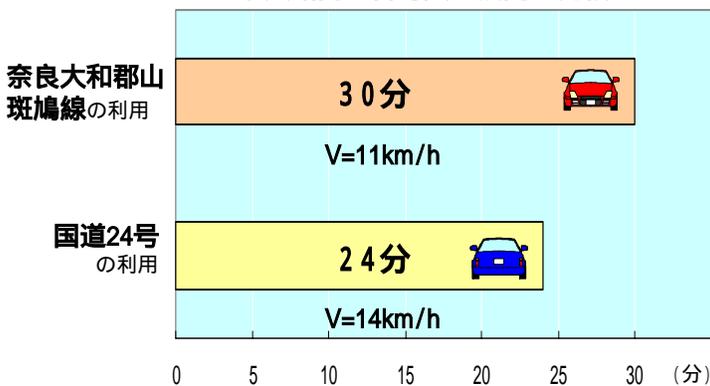
生活道路が国道24号の抜け道として利用され、事故が多発

- ・ 渋滞の著しい国道24号を避けるために、生活道路の県道奈良大和郡山斑鳩線が抜け道として利用。
- ・ 県道「奈良大和郡山斑鳩線」の事故発生率は、近畿の都道府県道の平均値に比べ、約9倍。

24号利用と抜け道利用の所要時間、走行速度の比較

- ・ 奈良生駒線～国道24号間では、国道24号の交通量ピーク時(AM7～10時)に、1,470台の交通が通過。そのうち、309台(約21%)の交通が、奈良大和郡山斑鳩線を抜け道として利用。
- ・ ピーク時間外では約17%交通が迂回。

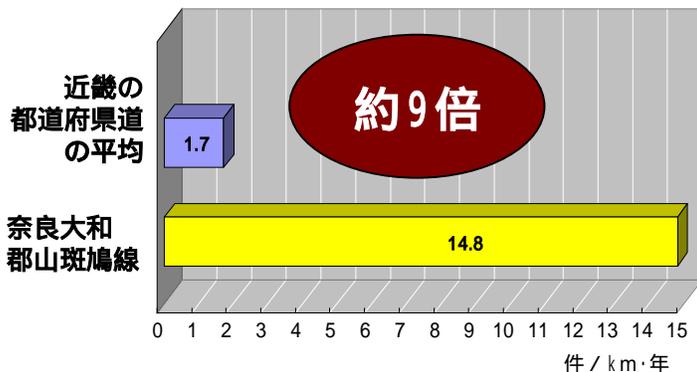
二条大路南～杏町交差点間の比較



抜け道における交通事故と発生状況(H12データ)

- ・ 国道24号の抜け道として利用されている奈良大和郡山斑鳩線の事故件数は46件。
- ・ そのうち国道24号の交通量比で約5割(22件)が発生。

事故発生率とは年間の1kmあたりの発生件数のこと



出典: 交通事故統計年報(平成12年版)

- ・ 近畿の一般都道府県道の事故発生率
出典: 交通事故統計年報(平成12年版)

大和北道路の役割

時間短縮

京都・奈良・和歌山間の所要時間を短縮し、交流促進を図ります。



渋滞の緩和

通過交通を排除し、国道24号の交通量を減らし、渋滞の緩和を図ります。

生活環境の改善

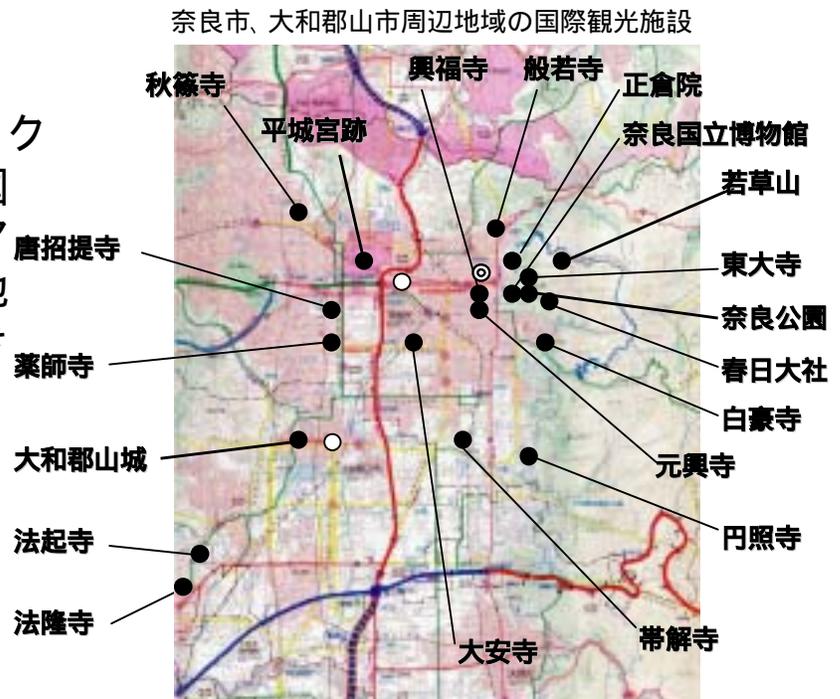
生活道路から通過交通を減らし、生活道路本来の機能を回復させ、地域の交通安全の確保、沿道環境の改善、生活環境の改善

を図ります。

交通事故の減少

産業の支援

広域的な道路ネットワークを形成することにより、国際観光都市「奈良」へのアクセスを改善し、更なる地域活性化の効果が期待できます。



奈良県の道路交通状況

< 道路整備状況 >

- ・ 高速道路延長 18.2km (全国47位)
- ・ 一般道路改良率 41.1% (全国43位)
- ・ 一般道路整備率 38.2% (全国43位)
- ・ 歩道延長 1,066.2km (全国44位)

改良率 = (車道幅員5.5m以上延長 / 実延長)

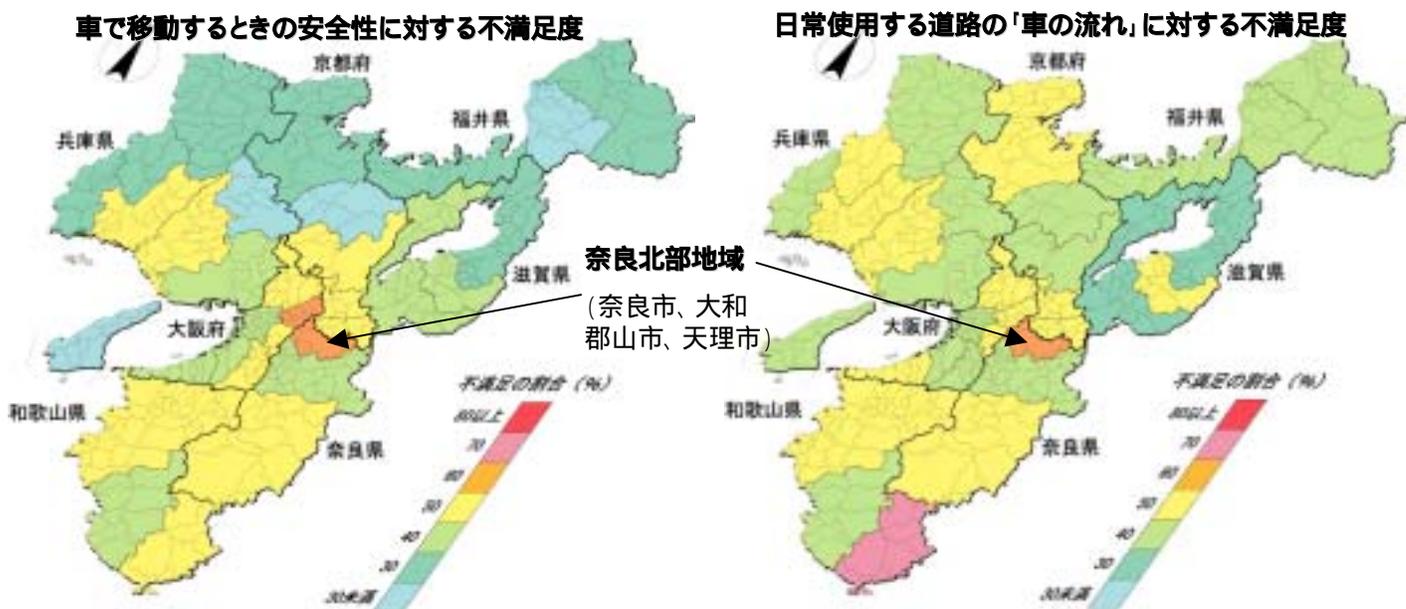
整備率 = (整備済延長 / 実延長)

整備済延長：改良済延長 - 混雑度1.0以上延長

出典：道路統計年報2001 全国道路利用者会議

< 道路満足度調査の結果 >

近畿2府5県の地方生活圏を対象に、道路の満足度調査を実施した結果、「車で移動するときの安全性」「車の流れ」に対して、奈良北部地域の不満度が高い。



道路の満足度調査 H14.2～3近畿地方整備局実施(2府5県32地方生活圏対象)
回答数7,266(内奈良県516、奈良北部地域155(奈良市、大和郡山市、天理市))